

MARI YAMASHITA QUARTET



山下真理 Mari Yamashita
(vibraphone&marimba player)

1973年6月1日、三重県鈴鹿市生まれ。
3歳からクラシックピアノによる音楽教育を受け、9歳より吹奏楽部で打楽器を始める。同期高校音楽科、洗足学園大学音楽学部では、打楽器全般を専攻し、大学3年よりマリimbaを本格的に始める。

マリimbaを新谷祥子氏に師事。彼女との出会いによってクラシック以外の音楽を演奏する事に興味を持ち始める。同大学音楽専攻科修了。在学中に前田音楽奨励賞、日本クラシック音楽コンクール特別賞受賞。読売中部新人演奏会、川崎新人演奏会、川崎市文化財団主催『FMクラシックライブ』に出演。

専攻科在学中ゲーリー・パートンにレッスンを受けたことがきっかけでヴィブラフォンに興味を持ち、1999年1月渡米。パーカー音楽大学卒業。

在学中は、ナンシー・ゼルツマン、エド・セインドン、デブ・サミュエルズ、ビクター・メンドーザに師事。

2003年1月帰国。東海地方を中心に演奏活動を開始。さまざまなミュージシャンと共演する中、作曲を始める。自身のレーベル Erato Music より2008年3月、ファーストアルバム『Erato / エラート』発表。2010年2月、セカンドアルバム『Sunflower / サンフラワー』発表。この2作品は、全オリジナル曲。ニューヨークにて録音された。2010年11月、佐藤正道(ピアノ)とのデュオアルバム『Duet / デュエット』発表。全オリジナル曲、岐阜県多治見市スタジオ F にて録音。2012年11月、新宿ピットインでのライブを収録した『Live at Pit Inn / ライブ アット ピットイン』を発表。

2013年3月、大澤香織(ピアノ)宮園ゆかり(ボーカル)とのユニットO-Katte(オカッテ)でCD『Warabe Uta ~Japanese Children's songs~ / わらべ歌 ~日本の童謡~』を発表。現在は東海地区を中心に、関東、関西でも演奏活動を展開中。

YOSHIE NAKAMURA WAKU WAKU HOT8



中村好江 Yoshie Nakamura
(Trumpeter)

鈴鹿市出身、9歳より鈴鹿市玉垣小にて、トランペットを初めて以来、数々のコンクールにて優勝。中学1年時にショーバンドからのスカウトで所属。そして、JAZZ発祥地ニューオリンズへ渡り、デキシーランドジャズのとりこに。同時期から、ショーバンドのラテンバンド"Maria Elena"、エチソンデキシーバンドにて全国各地をまわる。また、12歳の頃より、アメリカ、ジャマイカ、キューバ、タヒチ、オーストラリア、アジア、ヨーロッパなどで、様々な本場の音楽に接し、異文化を学び、体験する。

18歳で単身N.Y.のハーレムに行き、世界的に有名なトランペッター、Lew Solff、Jon Faddisに師事。19歳の時、以前から親交のあったジャズ界の大御所、故・松本英彦氏の勧めで銀座ヤマハホールの公演をかわきりに精力的にソロ活動を展開。その活動は数々の新聞にも取り上げられ、テレビ多数出演。

東海 NHK「オアシス21」オープニング記念番組特集にて「中村好江トーク&ライブ」を1時間生放送にて出演。ライブハウス、イベント、ジャズフェス、コンサート以外に、海外では、近年、毎年ニューオリンズで演奏、リゾートパレード、東ティモール親善使節団演奏や、国内では、生物多様性・森林環境イベント、福祉協議会、人権文化センター、奉納演奏、神社コンサートなども。地元では、鈴鹿市教育委員会より『夢工房』派遣講師として8年目。こども達とのふれあい講演、音楽鑑賞等でも講演・演奏。又、鈴鹿市におけるキャッチコピーや文化のまちづくりなどの委員も務める。また、中嶋悟氏なども務める鈴鹿市親善大使で、「鈴鹿市と・き・め・きカルチャー大使」として任命されている。

自身のBand、中村好江わくわくHOT 6 にて東海地方、関西地方、東京など勢力的に活動し、昨年12月19日に全国発売された待望の1stアルバム『Wonderful Days』にて全国ツアー。日本でニューオリンズスタイルの女性トランペッターとして雑誌、新聞にて注目を浴びている。国内外でも、持ち前の底抜けの明るさと元気良さで、幅広い年齢層から人気を得ている。

ETO YOSHITO QUARTET



江藤良人 Eto Yoshito
(Drummer)

1973年4月14日、三重県鈴鹿市生まれ。10歳からドラムを始める。武蔵野音楽学院にて土岐英史(as)、井野信義(b)に師事。'94年 土岐英史(as)セッションでデビュー。'96年から辛島文雄(p)トリオへの参加をきっかけに、本格的にプロ活動を開始。以後、池田芳夫(b)DADA、中本マリ(vo)グループ等に参加。

'98年、渡辺貞夫(as)バンドに参加。コンサート、テレビ、ラジオに多数出演。モントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。'99年 綾戸智絵(vo)『Friends』コンサートツアー、アルバム制作に参加。

'02年、初リーダーアルバム『江藤良人/ANIMAL HOUSE』(ewe)をリリース。J-POPユニット"orange peko"のレコーディング、コンサートツアーに参加。

'03年、自己のグループ『a.t.m.』を結成。従来のジャンルにとらわれない音楽を新たに追求。'05年、2作目のリーダーアルバム『江藤良人/RAY』(ewe)をリリース。

'06年『ルパン三世』の音楽で有名な作曲家/ピアニストの大野雄二率いる"Yuji Ohno & Lupintic Five"に参加。現在はアルバム制作、ライブツアーを継続中。また、日野皓正(tp)、大西順子(p)、Lee Konitz(as)、Eddie Gomez(b)等と共演。現在は自己のグループの他、大野雄二(p)トリオ、the EROS、竹内直(ts)カルテット、石井彰(p)トリオに参加、様々なセッションで活動中。

柔らかくしなやかなシンバルレガート、繊細さとパワフルさを兼ね備えたドラムプレイが特徴。共演者に絶大な信頼感をもたらす。

SUZUKA
JAZZ
2013